

電子証明書を用いた指定事業者 認証サービスの提供について

2008年4月23日

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
インターネット推進部・IP事業部



社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

Copyright © 2008 Japan Network Information Center

はじめに

- 移行のための各種検討を進めています。
 1. 2008年度第2四半期より電子証明書を用いた指定事業者認証サービス(以下本サービス)の提供を開始すること
 - 基本的にメールでの申請を廃止
 2. 2010年度初めを目処にパスワードとの併用は止め、すべてのIPアドレス管理指定事業者(以下指定事業者)が電子証明書を用いた指定事業者認証サービスへ移行すること
 - 2010年度初めにパスワード認証方式を廃止
- すべての事業者にお使い頂きたいので、利用実験へのご参加をよろしくお願い致します。

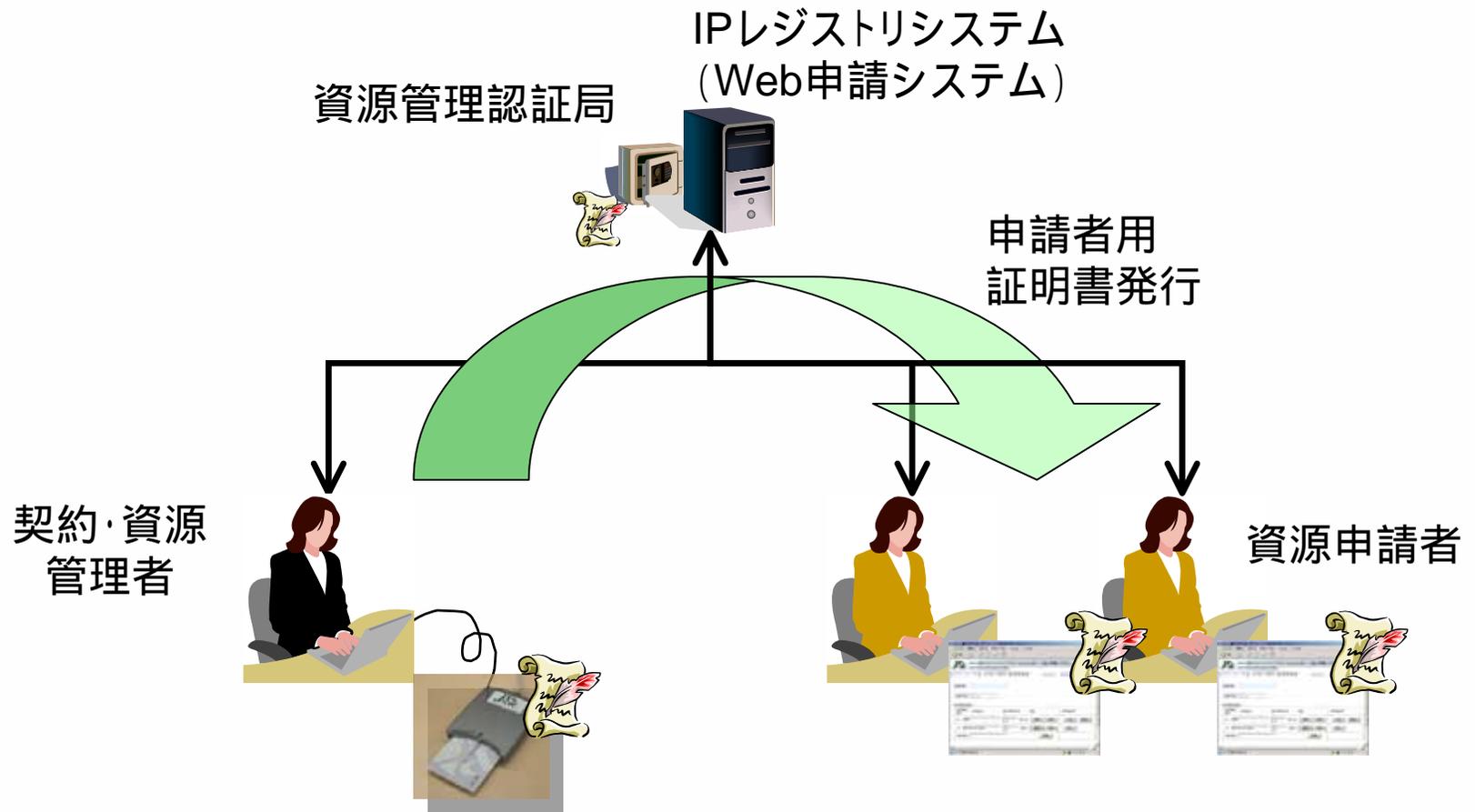
サービスの概要

- **電子証明書を用いた指定事業者認証サービス**
 - － PKI（公開鍵基盤）技術を実装した指定事業者向け認証サービス
 - 指定事業者が行うIPアドレス申請業務を現行のパスワード認証に代わり電子証明書を用いた認証に変更することにより安全性の高い環境を提供します
- **指定事業者認証サービスの目的**
 - － IPアドレス管理情報への不正アクセス防止
 - これによりデータベースの改ざん防止が実現でき、経路ハイジャック発生リスクの低減の一助となります

導入の背景

- IPv4アドレス在庫枯渇期に向けて
 - 新規IPv4アドレス取得が難しくなることにより、アドレス不正利用目的での登録情報改ざんリスクが高まると予想される
- RIRの状況
 - 主要地域インターネットレジストリ(RIR)では、PKI(公開鍵基盤)技術を実装した申請システムが本運用を開始済み
- JPNICの取り組み
 - 2005年度より実施してきた実験サービスにより、電子証明書を用いた指定事業者認証システムの安全性・安定性を確認

システム構成



申請業務の違いと必要なもの

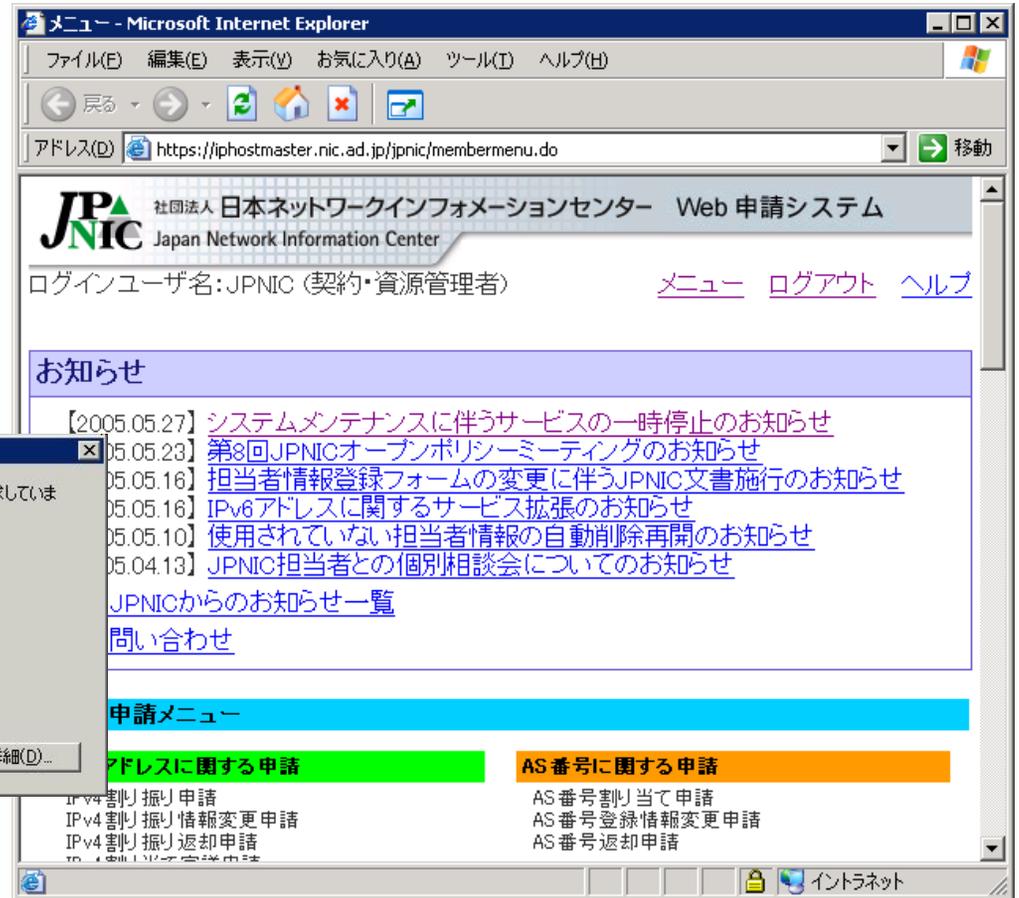
● 契約・資源管理者

トップページ以降の操作は変わりません。

資源管理カード



証明書を使う確認の
ダイアログボックス

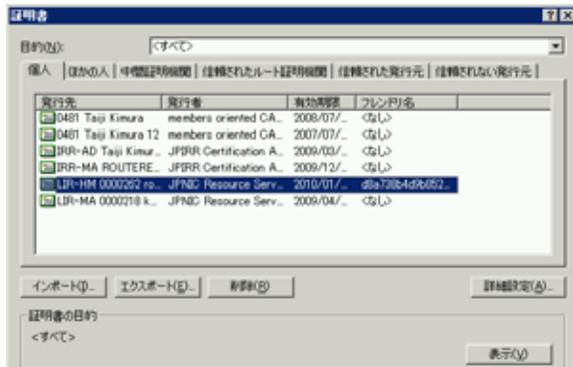


申請業務の違いと必要なもの

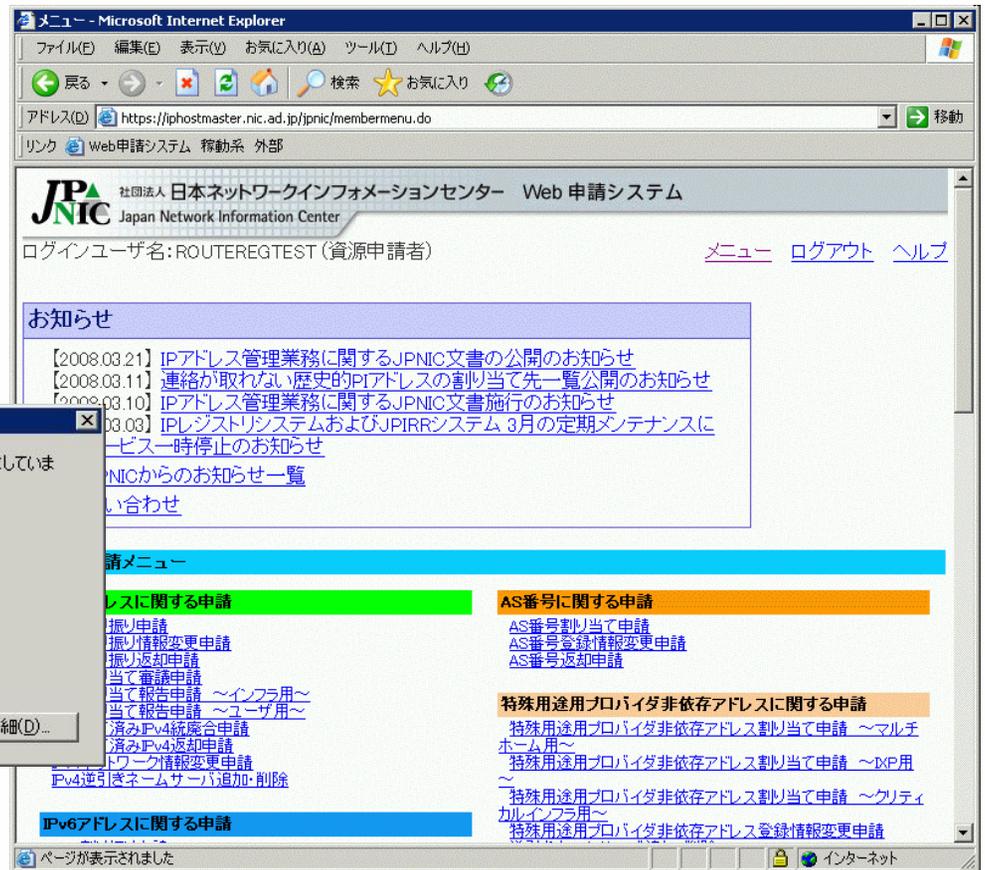
● 資源申請者

申請者用の証明書

トップページ以降の操作は変わりません。



証明書を使う確認の
ダイアログボックス



申請業務の違い

- 基本的に、電子メールからWeb申請システムへ
 - これまでに頂いているご意見
 - 一度に大量の処理を行う必要がある申請については、一括登録システムで対応して欲しい。
 - 既存のメールを処理できるインターフェースが欲しい。
 - ご要望に基づき、移行期間中の実現に向けて検討を進めています。
 - 個別に、丁寧にお手伝いさせていただきます。

今後の進め方

- 定期的に説明会を開催(2008年度、2009年度)
 - 頻度は2ヶ月に1回程度を予定
 - IP指定事業者連絡会などでもご説明を実施
- IP指定事業者を個別訪問
 - 認証サービスへの移行と登録データの更新・確認のお願い
 - 移行に必要な対応策などのご相談
- 本サービスへの移行期間
 - 本サービス提供開始後1年半程度
 - 本サービス提供開始以降の新規指定事業者様は最初から電子証明書を用いた指定事業者認証サービスをご利用いただく



スケジュール案

- 2008年度第2四半期に本サービスを開始
- 2010年度初めを目処にすべての指定事業者が本サービスに移行
 - 移行完了時点でパスワード廃止
 - 移行完了時点でメール申請廃止
 - 問い合わせなどへのメール利用は継続
 - 申請をメールなどにより自動化している指定事業者に対しては別途対応を検討

年度	2/15	3/21	5/16	6/20	2008	2009	2010	2011
機関決定	☆ 理事会 ◆報告◆	☆ 総会	☆ 理事会 ◆審議◆	☆ 総会	☆ サービス開始		☆ パスワード利用終了 (時期検討中)	
文書周知				→				
導入促進活動					→	→		
移行 パスワード 証明書					→	→	→	→
					←	←	←	←
					移行期間			



Questions and Answers

JPNIC電子証明書担当窓口

ca-query@nic.ad.jp

ご参考：RIRにおける認証サービス実施状況

(2008年1月8日現在)

	JPNIC	APNIC	ARIN	RIPE NCC	AfriNIC	LACNIC
認証サービスの有無					×	×
利用者側認証デバイス ^[1] の有無	有 (管理者)	無	無	無	無	無
認証強化開始時期	2005/9	2002/9	2004/4	2003/5	準備中	未実施
メンバ(LIR)総数	382	1,362	2,688	4,722	223	434
認証利用者の割合	3%	73%	不明	18%	0%	0%

○：正式サービス(申請業務に組み込み) △：実験サービス ×：サービスが存在せず

[1] ICカードなど、秘密鍵のコピーや盗難を防ぐためのハードウェア。

各RIRの2006年度の年次報告または、2007年の総会における発表資料を元に作成。